

# カナダ代表男子ホッケーチーム事前キャンプ受入れ報告

## 7月14日 (水) 1日目

早朝5:00AMチーム羽田着 (予定通りの第一陣)  
PCR検査→市職員で出迎え



3:35PM岡山着→ホテルへ



スポーツ振興課、岡山空港スタッフで出迎え、**動線分離**

遅延組 2人  
3:50PM 成田着  
市職員が出迎え

夜行バスで岡山へ  
移動→  
翌日15日早朝  
6:00AMホテルグラン  
ヴィア到着

★無事岡山で合流



「ぼくたちのせいで、  
本当に大変な思いを  
させてごめんなさい。  
ありがとうございました。」  
言われました。

ホテルグランヴィアではスタッフが動線分離、エスカレーター専用使用にする等、チームをエスコート。フロアヘスムーズに移動。



## Thank you, Hokcey Kids!



各選手、スタッフの部屋には赤磐市で活動するホッケーキッズより贈られた、歓迎のカードを置き喜んでもらいました。

## 7月15日 (木) 2日目 ※メディア公開

歓迎式 磐梨中、吉井中の生徒によるカナダ国歌  
斉唱ビデオで歓迎 (赤磐市観光協会より白桃、国  
際交流協会より水の寄贈)



カナダチーム 赤磐市運動公園多目的広場で練習



練習後メディア取材 (2m距離を取り、代表質問での取材)



この短期間に受入れ準備  
をしてくださった赤磐市  
には本当に感謝していま  
す！素晴らしいホッケー  
場と環境です！（ヘッド  
コーチ）

日本、そして赤磐市  
サンキュー！

スポーツ振興課スタッフで準備したアイスバスで  
クールダウンする選手たち



熊山の美しい自然を眺めながらのランチタイム



白桃

この世のもの  
とは思えない  
おいしさ！と  
赤磐の白桃は  
大好評！

# 7月16日 (金) 3日目

6:00～朝食前 PCRサンプル回収&体温チェック  
**15日より19日まで毎日実施**



赤磐/岡山滞在期間中、チーム全員、関係者**全員陰性**。

## 日本代表とのテストマッチ①(10:00開始) ※メディア公開



結果  
 カナダ 3-2 日本

運営協力：岡山  
 ホッケー協会



一般、メディア、チームの動線、トイレ等完全に分離し、安全対策を実施。

日本代表とカナダ代表のエリアも分離し対策を徹底した。



スコット・タッパー  
 キャプテン

「困難な状況でオリンピック本番が迎えられることに、日本の皆さんに心から感謝します」と終始周りに感謝の言葉を伝えるキャプテン タッパー氏。

## 宿泊ホテルにて

厳しい行動制限のため、外出はトレーニング施設のみ。散歩も許されないカナダチーム。大きな目の部屋に卓球台やけん玉、コーヒーマシンを設置。必要物品、食料は市職員が買い出しへ。



# 7月17日 (土) 4日目

## 日本代表とのテストマッチ②(10:00開始)

五輪本番の雰囲気を出すために、国家斉唱、アナウンスを入れてのテストマッチを行う。



運営協力：岡山  
 ホッケー協会



祝  
 100試合

アントニー・キンドラー選手



結果  
 カナダ 2-1 日本



お昼のお弁当は洋風お弁当、お好み焼き、サンドイッチ、おにぎりなど。「お寿司が食べたい！」という選手たちでしたが、食中毒の危険を考慮して我慢してもらいました。「緑茶が飲みたい！」などのリクエストも。LOVE日本食！なカナダチームでした。

おにぎりや醤油味のおせんべいが大好物。お弁当だけでは足りず、追加のおにぎりを購入。日本のコンビニおにぎりの質と美味しさに驚きを隠せない様子。



パンや洋食が恋しいかと気を利かせてサンドイッチを用意すると...「トライアングلزの方がいい!!!」 「MORE おにぎり トライアングلز!」の嵐。

# 7月18日（月）5日目

## IPUジムトレーニング



バスケット部、サッカー部の歓迎

大学生の歓声と笑顔に、少し照れくさそうにしながらも、やはりとてもうれしそうな選手やスタッフたち。



地元の方からの応援を直接感じることができ、気分が盛り上がった様子。

スポーツ振興課スタッフが手指消毒アシスト、ジム使用後の掃除、消毒等行った。



## 赤磐市での最後の練習



## お別れ応援メッセージ

練習の終わりに、市民からの寄せ書き国旗を市長より贈呈。幼稚園児からの「カナダがんばれ〜！」の動画を流す。



ご協力：

山陽幼  
山陽西幼  
ひかり幼  
山陽北幼  
いわなし幼  
桜が丘幼



スクリーンの園児たち  
手を振るカナダ選手とスタッフたち  
©

# 7月19日（火）6日目 最終日

## 東京へ旅たち

7：00AMホテルを出発→岡山空港へ



岡山空港での温かいお見送り



時間厳守で行動するカナダチームに空港スタッフもびっくり！



空港スタッフ、スポーツ振興課、カナダチームの連携で空港内の動線分離、隔離待合スペースでの待機など、スムーズに手続き→搭乗が進んだ。

## 羽田空港到着→オリンピック選手村へ



ここで事前キャンプ受入れ自治体としての任務終了

## 最後に カナダ代表男子ホッケーチームより

「この短期間で、ここまで準備してくれてありがとう。」「毎日本当に温かいおもてなしと、フルサポートを感じて感謝しきれない。」「絶対にまた赤磐市に来るよ！」「見えないところでサポートしてくれたスタッフ全員にチームから感謝の気持ちを伝えたい。」

「次回は子供たちにホッケー教室や市民とのふれあいの時間も持ちたい。」「ヨーロッパ、アジア、オセアニアからチームを呼んで、赤磐市で親善試合はどうか？」などたくさんの言葉をいただきました。



# ～おわりに～

カナダから長時間のフライト、空港での乗り継ぎ、PCR検査結果待ち とほぼ2日ぶりのフレッシュな空気！待合で市職員が会った瞬間に「外の空気が早く吸いたい！」の一言。国内線へ移動するためのバスへ荷物を積む間の束の間の時間。とてもうれしそうにはしゃぐ選手たちが印象的でした。



選手全員のサインが入った色紙をもらっています。チーム歓迎に協力いただいた団体へ届けます。



◆オリンピック選手村&会場入りした  
カナダ代表男子ホッケーチーム



東京会場入り後も  
チーム全員体調よく、  
順調に試合に挑んだ



7/24	(土)	カナダ	対	ドイツ	1 - 7
7/26	(月)	カナダ	対	イギリス	1 - 3
7/27	(火)	カナダ	対	オランダ	2 - 4
7/29	(木)	カナダ	対	ベルギー	1 - 9
7/30	(金)	カナダ	対	南アフリカ	4 - 4

結果  
予選グループ  
リーグ敗退